

# JOB SUMMER FESTIVAL 2023

REPORT



VOL.  
**118**

Autumn  
2023  
10 - 11 - 12



家の数だけ夢がある

**Job.**

ARCHITECT DESIGN  
&  
CONSTRUCTION

# JOB LETTER

[ じよぶの日常と家づくり情報をお届けします ]

# JOB SUMMER FESTIVAL 2023

## たくさんのご来場ありがとうございました！

去る7月30日にじょぶでお家を建ててくださったOB様、お打合せ中のお客様への日頃の感謝を込めて「じょぶの夏祭り2023」を開催させていただきました!! 一昨年にはコロナ禍を経てようやく毎夏恒例のお祭りを出来たことをスタッフ一同嬉しく思います! この度のクラフトは鉢置き、木製ゴミ箱、食パン等を保存するブレッドケースの3種類。みなさま楽しんでいただけたようで、本当に嬉しい限りです!! 猛暑の中、ご来場頂き有難うございます! 皆様にまたお会いできるのを楽しみにしております!



## CRAFT SPACE

クラフトコーナーでは小学生以上のお子様は積極的にインパクトドライバーを使って参加し、じょぶの大工さん達が優しく丁寧にサポート! その光景を温かく見守る親御さんが印象的でした。自分だけの木工作品を丹念にヤスリをかけ、大工さんの的確なアドバイスで当日はケガもなく、安全に作り上げることができました。

## RAKUGAKI CORNER

ご来場者様のお子様達が楽しめるスペースを増やしたい!! という思い3Fの仕切り壁を落書きスペースと致しました。壁を撤去するのが惜しいくらい思わず微笑んでしまうものや励みになるような温かい言葉を頂きました!! ありがとうございます!



## THANK YOU FOR COMMING!!

夏祭り2023年 リーダー  
企画営業室 上峠 繪桜

今回は手作りフードのご提供や遊戯コーナーが解禁されたコロナ禍明け、初の夏祭りという事で。とても盛り沢山な内容の中、入社2年目の私がリーダーという重要な役割をいただきました。右も左もわからない中「お客様の楽しむ笑顔が見たい!」ただそれだけをひたすらに考えながら準備を進めさせていただきました。準備中は沢山のスタッフに助けをいただきましたし、お施主様にも「楽しみにしてるので頑張ってください!」という言葉をいただきました。もう、その一言にどれだけ救われたか!! 当日、不安もありましたが皆様に沢山喜んで頂くことができ、大成功を収めることができました!! これも全て、素敵なお客様方と業者さん、じょぶスタッフ全員のおかげです。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。これからも精一杯頑張りますので長い付き合いを宜しくお願い致します。



## EAT SPACE&GAME

イトスペースではじょぶ会(協力業者さんの集まり)中心で焼き場を担当し、焼き鳥、たこ焼きを振る舞いました。ショールームの中ではクレープや磯山社長特製のスパイスカレーをご用意しました! 他にもブランコのフォトスポット、じょぶ特製のピンゴゲーム、ストラックアウト等お子様が楽しめるゲームコーナーも設置しました!





大阪モノレールは現在の大阪空港駅から門真駅から門真南駅、鴻池新田駅、荒本駅、瓜生堂駅の新駅ができます。瓜生堂駅は近鉄奈良線と連結するようです。(仮称)荒本駅は東大阪の市庁舎の目の前のイオン跡地に建設されるようです。もともと東大阪は道路以外での南北の交通アクセスが良くなかったので、相当便利になりそうです。どんな施設ができるのかはまだ明らかにされていませんが、アリーナを建設してインドアスポーツの拠点にし、ショッピングセンターや多様な施設を併設して多くの人でにぎわうスペースを目指しているそうです。他の新駅もどうなるか楽しみです。以上、ジョブライター電子版の初めての投稿でした。今後ともよろしくお願いたします。

『私たちの町 東大阪』

**株** 株式会社じよぶ本社は東大阪市の中新聞という町にあります。北摂スタジオは高槻市の天川新町という町にあります。東大阪本社は近鉄けいはんな線(長田駅~学研奈良登美ヶ丘駅)の吉田駅にあります。隣の荒本駅前に小さいですが、テナントビルもあります。皆さんもご存知の方もおられると思いますが、なんと大阪モノレールが伸びるんです。2029年(令和11年)の開業を目指しているそうです。



じよぶの家が出来るまでには、いろんな工程でたくさんの職人さんが携わっています。「Lasissaのつくり手」では、じよぶの家づくりを支える職人さんや協力会社さんに仕事や家づくりに対する想いを伺います。

**Q.仕事内容を教えてください。**  
外壁に断熱のボード張りをして、その後にコテ塗りで仕上げさせてもらってます。職人的な作業で言えば、左官業と塗装業の両方を併せたような仕事ですね。鏝(コテ)を扱った仕事が多いです。総合して外壁屋です。

**Q.この業界に入ったのはいつですか？**  
6年ほど前です。今、34歳になります。

**Q.以前は何をされていたんですか？**  
屋上緑化の活動や断熱のウレタンの吹付け等のお仕事させて頂いていました。

**Q.この業界に入ったのはきっかけは何ですか？**  
建設業に興味を持っていて、高校卒業後に求人を見て応募するという流れです。グリーンインフラや外断熱の東邦レオさんから一緒に仕事をすることが多いですね。自分はデスクで仕事するより、実際に現場で体動かしながら仕事するのが好きなので、今の仕事を選んでます。

**Q.じよぶとの仕事はどうか？**  
そうですね。細かいこともきっちりされているので、仕事もやりやすいですね。

**Q.長年仕事をされていて、楽しいところはありますか？**  
やっぱりお客様に外壁を見ていただいて「キレイですね」と言われる時には嬉しいです。外壁はお家でいうと一番先に目に入ってくるものです。その第一印象から自分でもぱっと見たときにキレイに仕上がったのを見ると気持ち良いですね。

**Q.逆に難しいところはありますか？**  
Jobさんでは、細かく狭い箇所を施工するときは苦労しながらやっています。そういったときに仕上がったときはやりがいを感じます。

**Q.これからの仕事に対する想い、じよぶの家づくりに携わっている点で、意気込み等をお聞かせください。**  
今の現状に満足することなく、上を目指しながらこれからも外壁をキレイに仕上げたいです。

**Q.上田さんにとって職人・プロとはどんな人ですか？**  
仕上がりにどこまでやっても、納得しないような心持ちですかね。常に向上心を持っているのがやっぱりプロなのかなと思います。

—お忙しい中、取材協力ありがとうございます！

- ▶ 工程別 **外壁** 工事
- 着工
- 基礎工事
- 建方工事
- 屋根工事
- 下地工事
- 内部造作工事
- 外装工事
- 仕上げ工事
- 外構工事
- 竣工

場合によって組み立てた足場からの作業となります。新築の場合は下地材の施工後、サイディング(外壁材)を貼ります。また他の箇所が塗料等で汚れないようにしっかりと養生を行います。その上でコテやローラー等で下塗り、上塗りを行い外壁塗装を施工します。

**外壁屋さん**  
アカネ工房

**上田 祐輔 さん**

インタビューを終えて  
一見近寄りたがたいオーラをまとった方でしたが、お話してみるととても気さくなナイスガイでした！お疲れ様です。

じよぶスタッフの好きなたてももの **series 30**

香川県香川郡直島町 / **地中美術館**

企画設計室 **小俣 結也**

今回、私が紹介する「好きな建物」は、香川県香川郡直島町にある「地中美術館」です。直島は香川県の離島で、位置的には岡山県の方が近いです。島のあちらこちらに現代アートが散りばめられており、古い街並みと現代アートが調和した島全体がアートのような場所です。そんな直島に「自然と人間を考える場所」として2004年に設立されたのが、安藤忠雄設計の「地中美術館」です。

瀬戸内の美しい景観を損なわないよう建物の大半が地下に埋まっています。館内には、クロード・モネ、ジェームズ・タレル、ウォルター・デ・マリアの作品が設置されています。私自身も今年の春に訪れたのですが、地下でありながら自然光が降り注ぎ、一日を通して、また四季を通して作品や空間の表情が刻々と変わるところが魅力的だと感じま



した。直島の観光地のほとんどが夕方18時ごろに閉まるため、昼前に着き、現地で電動自転車を借りて夕方まで観光するのがおすすめです！自転車で回ること自然をより感じられます。日帰りでも楽しめるのでぜひ行ってみてください！

会長 佐藤 福男

**じよぶのオトンの為になる話**

松下電器(現パナソニック)が大企業になっていく途中の話です。就職希望の学生たちを、社長の松下幸之助さんが面接していた時期があります。面接に来たすべての学生に、幸之助さんはこう質問します。

「あなたは、いままでの人生を振り返って、ラッキーだったか、アンラッキーだったか、どう思いますか」

そこには東大や京大の優秀な学生も数多く来ていましたが、どんな優秀な学生でも、「いままでの人生は苦労が多く、不運だったと思います」と答えた人を、幸之助さんは採用しなかったそうです。採ったのは「ラッキーでした」と答えた人だけ。のちに幸之助さんが採用した「ラッキーだった人の集団」が社内の中核を占めるようになったところ、当時の松下電器で発売された商品はすべて奇跡的な売れ方をしたのでした。」

ツイてるという人は、「感謝」や「おかげさまの心」がある人だ。なぜなら、自分のうまくいったことを、自分の力ではなく、すべて、「まわりのおかげ」と思っているからだ。

家族や、友人や、仲間や同僚のおかげで、今がある、と思っている。だから、まわりに、感謝し、おかげさまと言う。

すると、まわりはますますその人を引き上げてくれる。つまり、チャンスがどんどんやってくる、ということだ。

「ツキとはチャンスをつかむ能力のこと」

このお話は、あまりにも有名なお話です。感謝を忘れず、おかげさまの心を持つことで…

チャンスをつかむ能力を高めたい。